

倉敷小児感染症サーベイランス

期間: 2018年 7月30日 ~ 2018年 8月5日 (第31週)

病院(施設平均)					
疾患名	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	病院平均
RSウイルス感染症	2.3			1.0	1.3
咽頭結膜熱	0.3				0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎		2.0		1.3	1.0
感染性胃腸炎	17.3	1.5			6.9
水痘	1.0				0.4
手足口病	0.3	0.5		1.3	0.8
伝染性紅斑				0.3	0.1
突発性発しん					
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	2.0	0.5		1.0	1.3
麻疹					
流行性耳下腺炎	0.3				0.1
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症				0.3	0.1
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	23.7	4.5		5.3	12.0

地域合計(施設平均)					
疾患名	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症	3.6		1.0	1.5	2.1
咽頭結膜熱	0.2			0.3	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.7	1.3	2.3	1.0	1.6
感染性胃腸炎	7.4	3.5	4.3	2.5	5.3
水痘	0.3	0.3			0.2
手足口病	0.2	0.3	0.3	1.0	0.4
伝染性紅斑				0.3	0.0
突発性発しん	0.6	0.3	0.7		0.4
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	1.8	0.3		0.8	1.0
麻疹					
流行性耳下腺炎	0.2			0.3	0.1
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	0.5			0.3	0.3
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	16.5	5.8	8.7	7.8	11.7

開業医(施設平均)					
疾患名	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	開業医平均
RSウイルス感染症	4.1		1.0	3.0	2.7
咽頭結膜熱	0.1			1.0	0.2
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.4	0.5	2.3		1.9
感染性胃腸炎	3.1	5.5	4.3	10.0	4.3
水痘		0.5			0.1
手足口病	0.1		0.3		0.2
伝染性紅斑					
突発性発しん	0.9	0.5	0.7		0.7
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	1.7				0.9
麻疹					
流行性耳下腺炎	0.1			1.0	0.2
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	0.7				0.4
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	13.4	7.0	8.7	15.0	11.5

前週比較(施設平均)					
疾患名	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	倉敷市平均
RSウイルス感染症	1.7		0.7	1.3	1.1
咽頭結膜熱	0.2				0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	-0.8	-0.3	-0.3	-0.5	-0.6
感染性胃腸炎	0.1	-0.3	0.7	1.3	0.3
水痘	0.2		-0.3	-0.5	-0.0
手足口病	-0.5	0.3	0.3	-0.5	-0.2
伝染性紅斑				0.3	0.0
突発性発しん	-0.2	-0.8	-0.3	-0.8	-0.4
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	1.0	0.3		0.3	0.6
麻疹					
流行性耳下腺炎				0.3	0.0
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	-0.1	-0.3	-0.3	0.3	-0.1
異型肺炎	-0.1				-0.0
無菌性髄膜炎	-0.1				-0.0
計	1.4	-1.0	0.3	1.3	0.8

# 流行施設名等

調査期間 2018年7月30日 ~ 2018年8月5日

(第31週)

	病名	流行施設名等
1	RSウイルス感染症	片島保(1)、のぞみ保(1)、かなりや保(1)、浦田保(1)、小谷かなりや保(1)、羽島保(2)、いずみ乙島保(1)、八幡乳児保(1)、柏島保(1)、ひろえ保(1)、小谷かなりや第二保(1)、こざくら保(1)、茶屋町保(1)、豊洲保(1)、昭和保(1)、かんだ保(1)、鳥の子保(1)、自宅(1)
2	咽頭結膜熱	みどり保(2)、自宅(1)
3	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	万寿小(1)、不明(1)、琴浦東小(1)、28才、同心幼(1)、老松幼(1)、乙島小(1)、クムレ(1)、三福小(1)、そら保(1)、ひまわり保(1)、大高小(1)、杉の子第一保(1)、西田保(1)、中州保(1)、杉の子保(1)、帯江小(1)、第一福田中(1)、赤崎(1)、琴南小(1)
4	感染性胃腸炎	天城中(1)、下津井南小(1)、赤崎小(1)、連東小(2)、自宅(1)、かがやき保(2)、福田南中(1)、みさき保(1)、神亀小(1)、ソラ保(1)、めばえ保(1)、かなりや保(1)、玉島小(1)、第二友愛幼(1)、稗田幼(1)、緑丘(1)、児島中(1)、ひまわり保(1)、帯江小(1)、天城小(1)、天城幼(1)、弘恵保(1)、竹中幼(1)、ひまわり乳児保(1)、しらゆり幼(1)
5	水痘	
6	手足口病	一福小(1)、慈愛幼(1)、親和保(1)、赤崎保(1)
7	伝染性紅斑	連島保(1)
8	突発性発しん	こざくら保(1)、中島保(1)、若杉保(1)
9	百日咳	
10	風しん	
11	ヘルパンギーナ	老松保(1)、興除東保(1)、県外(1)、かがやき保(1)、中州保(1)、とりのこ保(1)、万寿東小(1)、東雲保(1)、水島保(1)、赤崎保(1)
12	麻疹	
13	流行性耳下腺炎	こざくら保(1)、中島保(1)、若杉保(1)、昭和保(1)
14	インフルエンザ	
15	アデノウイルス感染症	帯江保(1)、流行性結膜炎(1)、小ざくら保(1)
16	異型肺炎	
17	無菌性髄膜炎	

## 【備考】

i) アデノウイルス迅速法陽性 4例

ii) インフルエンザ型A型 例

iii) インフルエンザ型B型 例

iv) インフルエンザ型不明 例

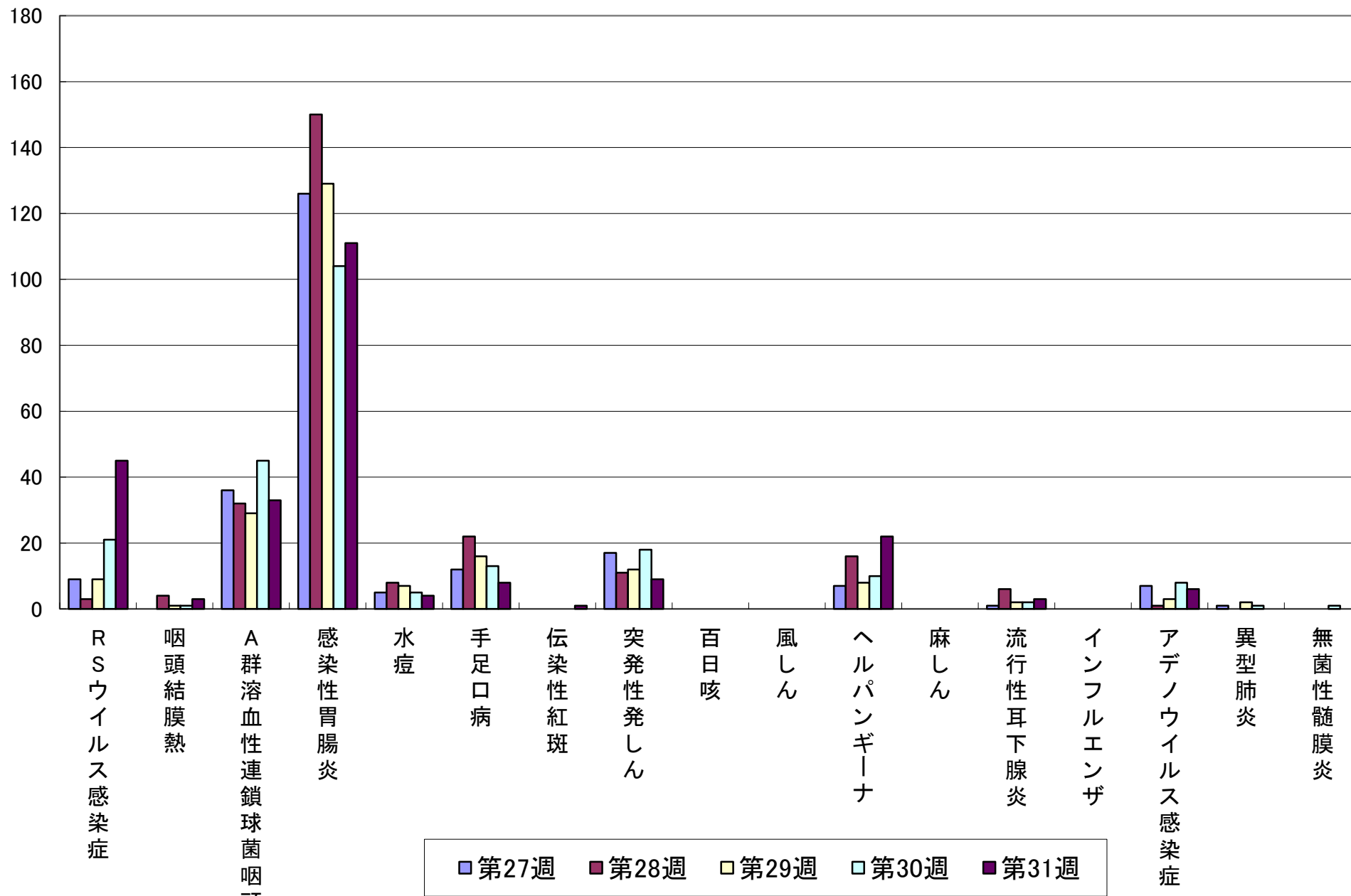
iii) 感染性胃腸炎(起炎菌) 病原性大腸菌O6(1)

## その他

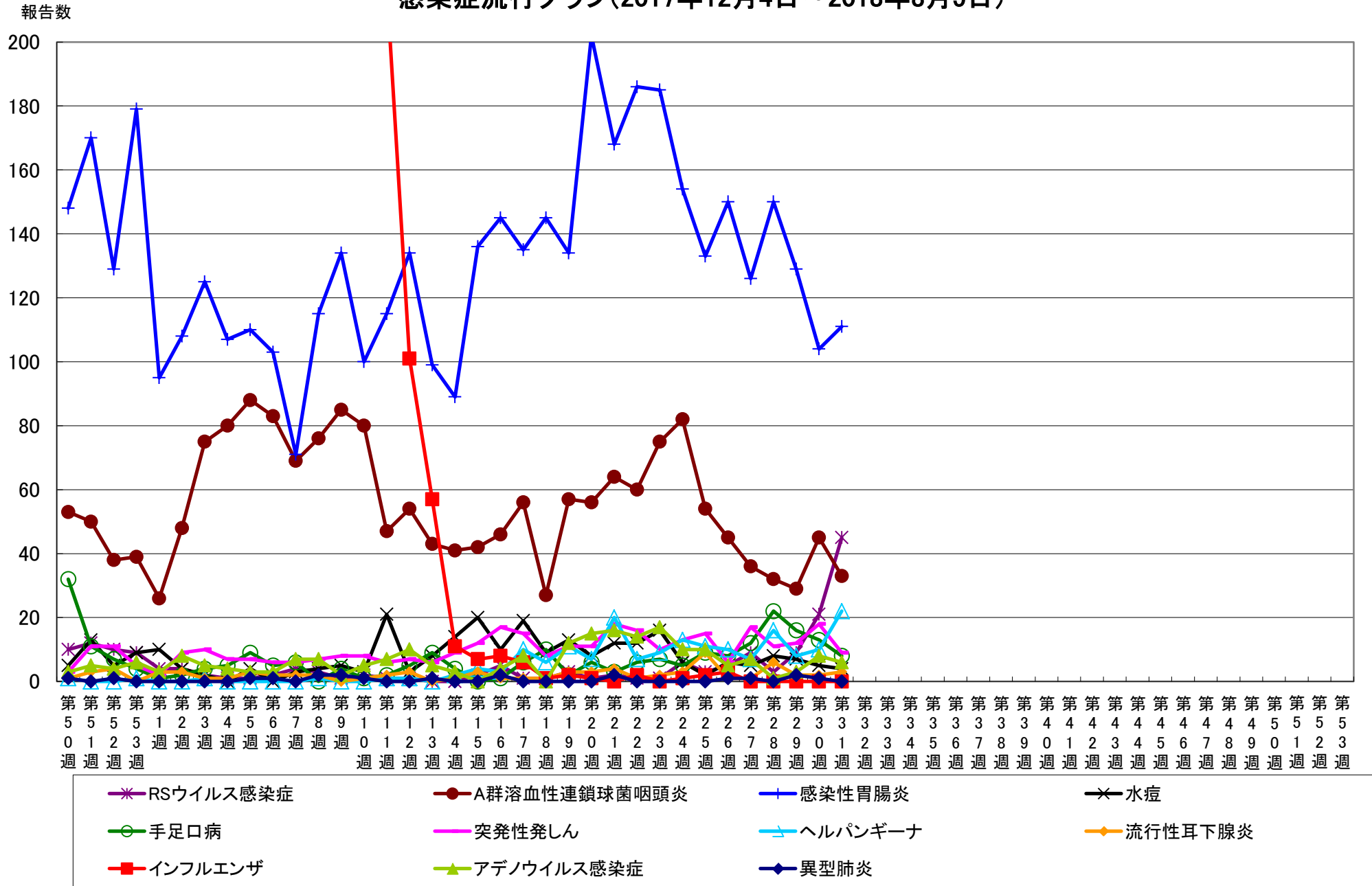
マイコプラズマ(11):クムレ、スマイル保、自宅  
 キャンピロバクター(2):豊洲小、昭和保  
 带状疱疹(1)

報告数

# 感染症流行グラフ(過去5週:2018年7月2日～2018年8月5日)



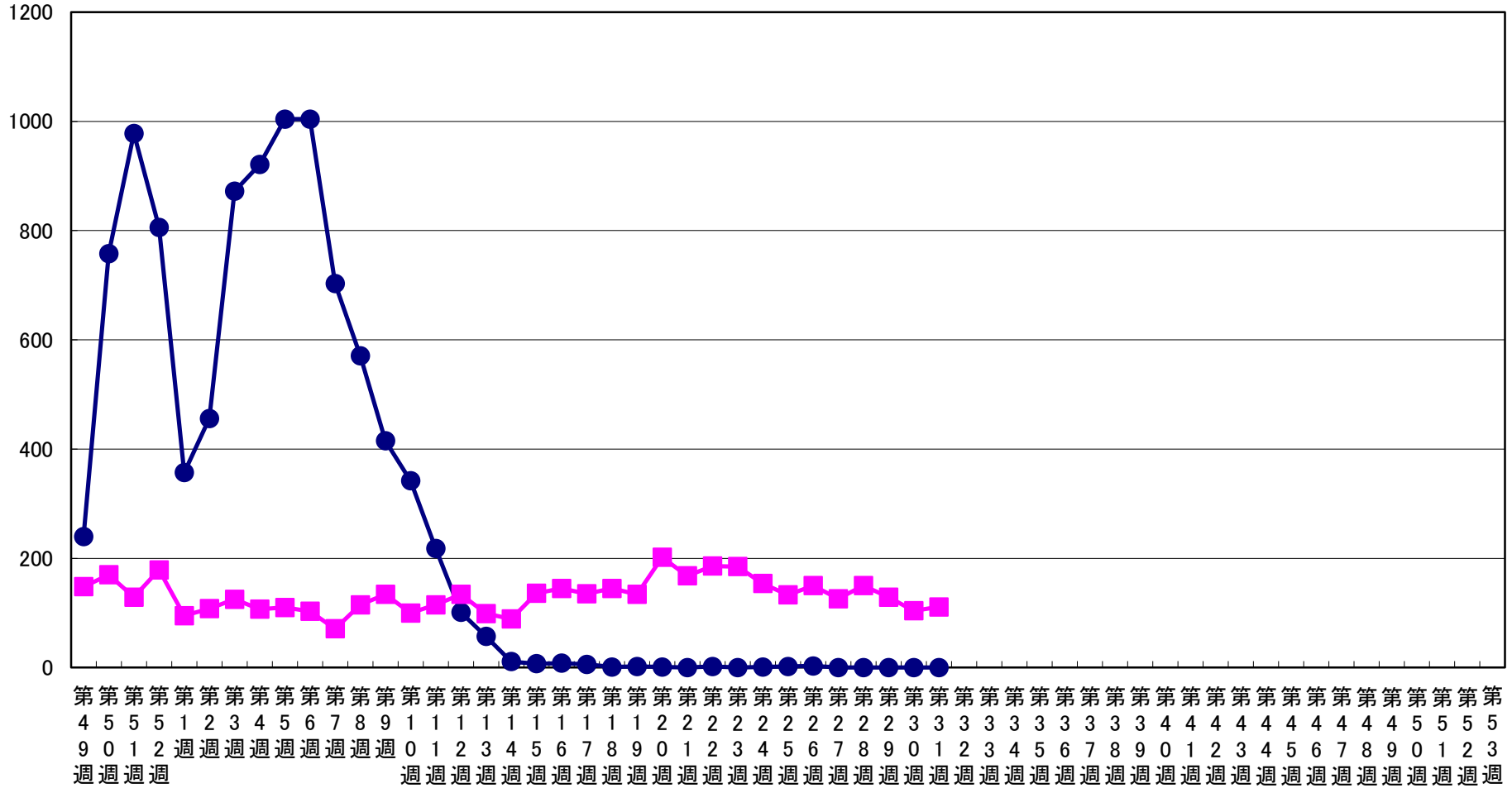
# 感染症流行グラフ(2017年12月4日～2018年8月5日)



※2006年度の合計報告数が200例以上の感染症をグラフにしています(RSウイルス感染症、インフルエンザは記載)。

# インフルエンザ・感染性胃腸炎 流行状況

報告数



● インフルエンザ      ■ 感染性胃腸炎